

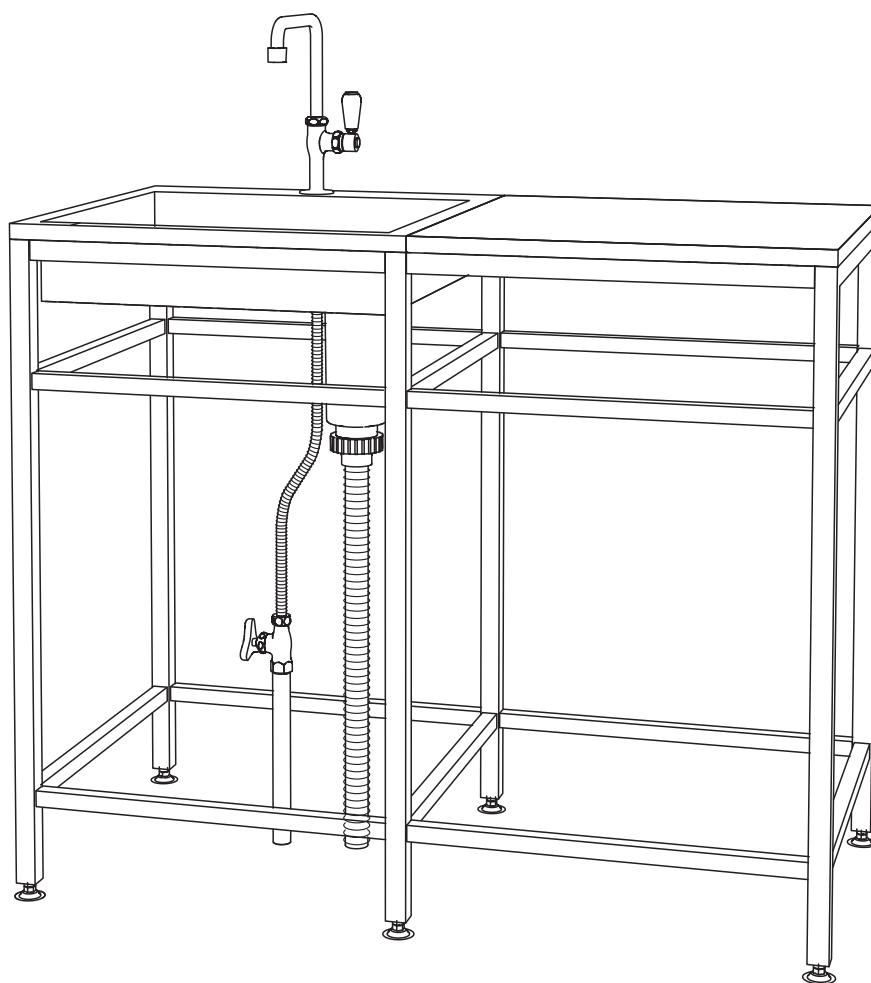
ガーデンシンク フレーム

組立・施工説明書

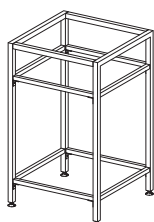
この度は、「ガーデンシンク フレーム」をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用前には、この「組立・施工説明書」をお読みの上、正しい施工とご使用をお願いいたします。

商品到着時に商品に異常がないか、付属品が同梱されているかご確認ください。

施工業者様へ 工事が終了しましたら、取扱説明書、施工説明書は必ずお客様へお渡しください。

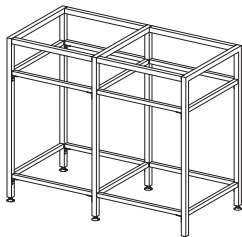


ベース基本型



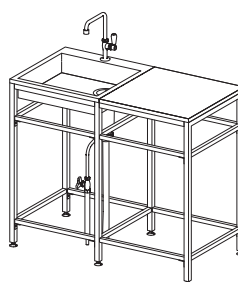
▶ A 参照 (P6/P8)

ベース基本型 + 追加型



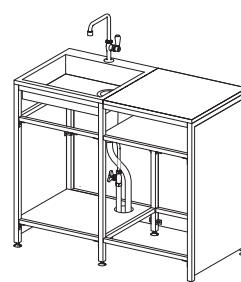
▶ B 参照 (P7-8)

天板 (シンク・カウンター)



▶ C・D 参照 (P9-10)

オプション (パネル・ラック)



▶ E・F 参照 (P11)

● 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。お使いになる人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示を行っています。いずれも使用者様への安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

商品組立・施工については必ず本組立・施工説明書に従って下さい。また、施工完成後に本組立・施工説明書および取扱説明書を施主様にお渡しすると共に、取扱方法およびメンテナンスについて十分で説明ください。


禁止


必ず守る

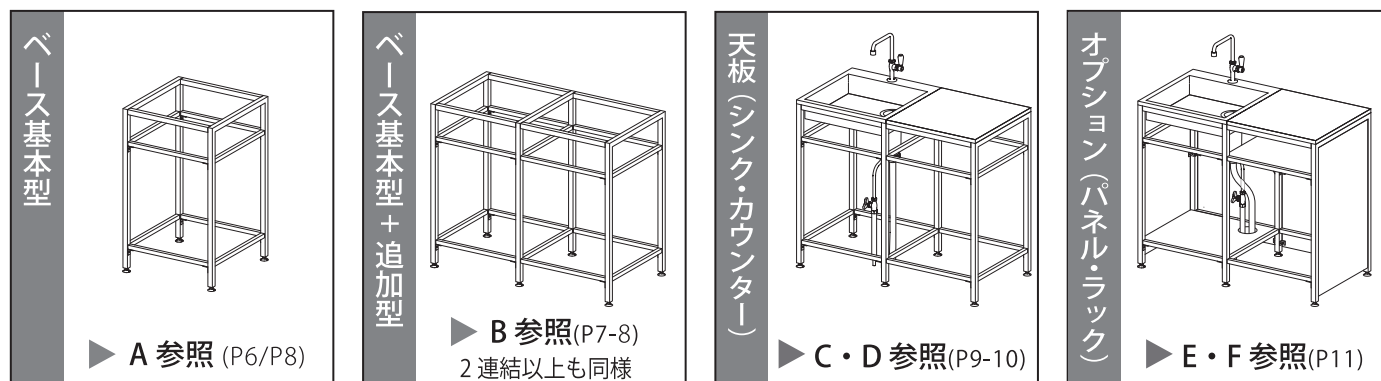

注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます			
	分解・改造はしないでください。 思わぬ事故の原因になることがあります。		ガーデンシンク以外の目的には使用しないでください。
	商品に寄りかかったり、登ったり、衝撃を与えないでください。 転倒してケガをする恐れ、または、故障の原因になります。		風の強い場所での設置は固定をしてください。
	給排水管の接続は専門業者様にて行ってください。		

 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です」			
	水平な場所に設置してください。 本体が転倒し、ケガをする恐れがあります。		給排水管など、地下埋設物に影響を与えない位置を確認してから設置してください。
	給排水の施工位置は施工図でご確認ください。		沿岸部や軒先など設置場所によってはサビ・退色・変形などが起きやすくなります。
	給排水の接続は確実に行ってください。 水漏れの原因になります。		寒冷地用製品ではありません。凍結の恐れがある場所では、別途水抜き栓を設置するなど、対策をしてください。
	生活排水は、設置した地域の法令に従い、適切な工事を行ってください。		ネジを締め過ぎないでください。
	不陸調整をしっかりと行ってください。 製品がひずみ、設置ができない恐れがあります。		給排水を埋設された配管と接続する場合は、商品が動いたり、転倒しないよう、アンカーボルト等で地面にしっかり固定してください。
	本品を足場がわりに登らないでください。		無理な荷重をかけないでください。
	施工後に漏水検査を行ってください。		移動は天板ではなく、フレームの脚を持ってください。 破損の恐れがあります。
	取付・調整時には、必ず作業用手袋を着用してください。 ケガをするおそれがあります。		3連結にはキャスターの使用、および組立後の移動をしないでください。 製品がひずみ、破損する恐れがあります。
	部品取付位置には下穴があいています。下穴のない場所に部品を取り付けしないでください。		ステンレスは湿気や汚れを付着したまま放置すると、サビが発生する恐れがあります。 こまめなお手入れをお願いします。
	金属たわしやクレンザー、金属磨き材等を使用しないでください。 キズがつき、美観を損なう恐れがあります。		火のついたものを近づけたり、置いたりしないでください。変形または表面材が侵される場合があります。 変色の原因となります。
	塩素系漂白剤・ヌメリ取り等のアルカリ性洗剤・強酸性洗剤および有機溶剤は使用しないでください。シンクを傷める原因となります。 酸素系漂白剤をご使用ください。		化学肥料・灯油等が本体に触れないようにしてください。 変色の原因となります。
	本商品は防水仕様ではありません。雨水が侵入する可能性があるため、濡れてはいけなものを収納しないでください。		夏季は本体が非常に高温になる場合があります。ご注意ください。
	硬いものをぶつけないでください。 破損する恐れがあります。		破損した場合、使用しないでください。 けがをする恐れがあります。

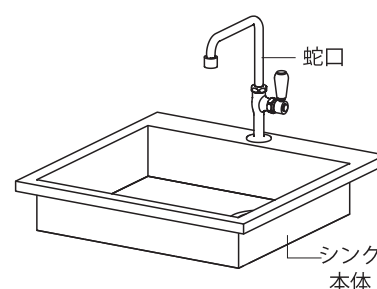
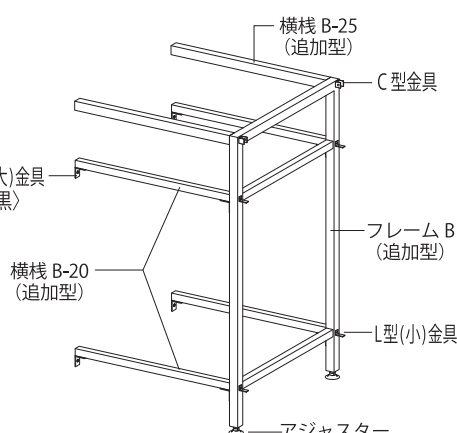
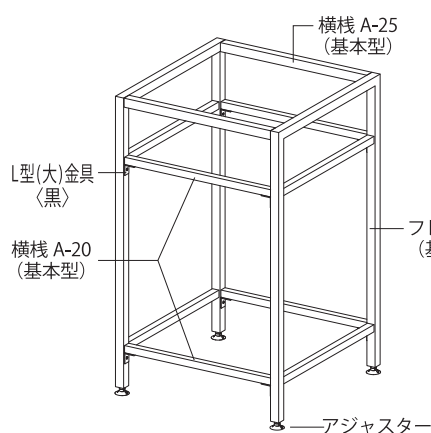
1 各部の名称と付属品



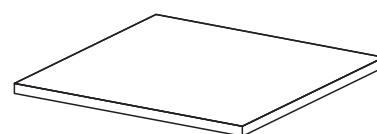
ベース基本型

ベース追加型

シンク (固定設置タイプ/簡易設置タイプ)



カウンター



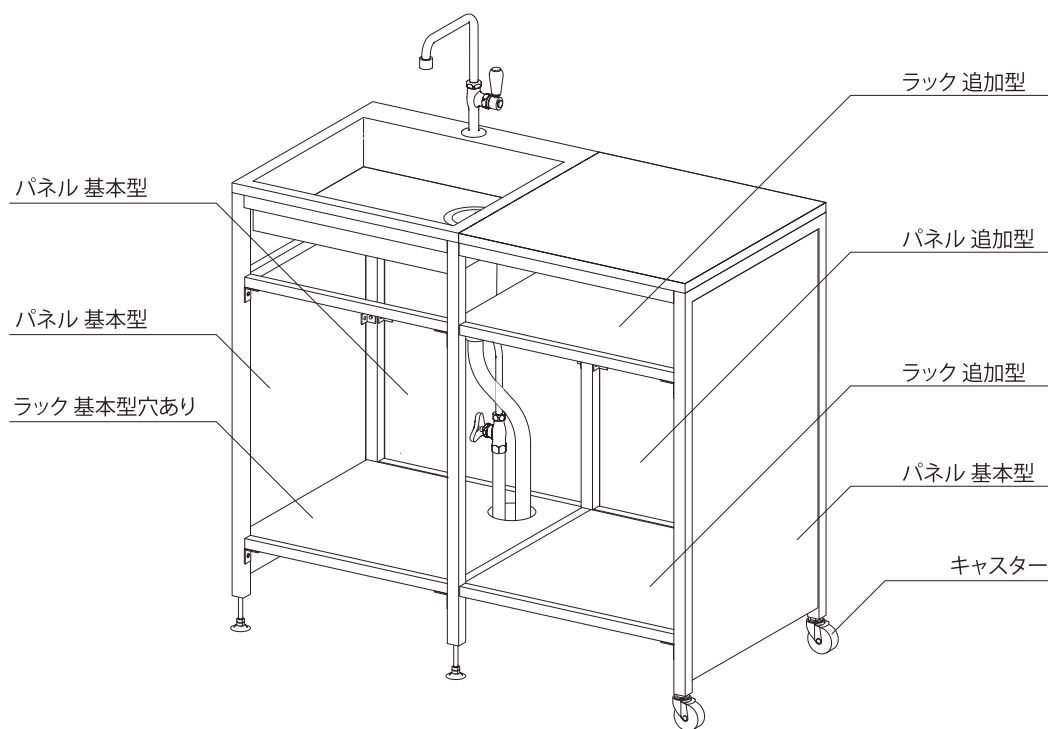
※「フレームA」は下穴が片面のみ。「フレームB」は下穴が両面にあります。
 ※「横棧A-25・20」は長さ450mm、「横棧B-25・20」は475mmと長さが異なります。

■ベース基本型／ベース追加型 ※アンカー固定用のアンカーボルトは別途現場手配になります。

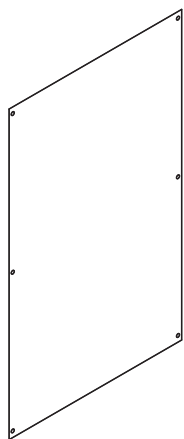
	付属品											
ベース基本型	フレーム A (基本型)	フレーム B (追加型)	横棧 A-25 (基本型) ※25 角	横棧 A-20 (基本型) ※20 角	横棧 B-25 (追加型) ※25 角	横棧 B-20 (追加型) ※20 角	C型金具	L型(小)金具	L型(大)金具 (黒)	アジャスター L75	床固定プレート	M4トラスネジ L13
	2		2	4			4	8	8	4	4	12+2(予備)
ベース追加型		1			2	4	4	8	8	2	2	20+2(予備)

■シンク (固定設置タイプ) / シンク (簡易設置タイプ) / カウンター

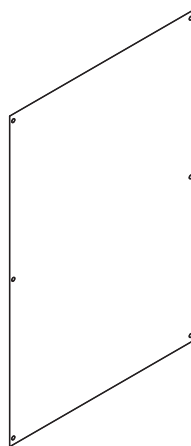
	付属品						
シンク(固定設置タイプ)	本体	蛇口	排水セット (排水蓋・排水ゴミ受け・排水ホース)	排水タンク	給水セット (フレキ給水管・止水栓・ストレート給水管)	給水用ホースアダプター	M4 固定ボルト L35
シンク(簡易設置タイプ)	1	1	1	1	1	1	4
カウンター	1						4



パネル 基本型

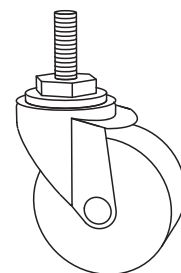


パネル 追加型

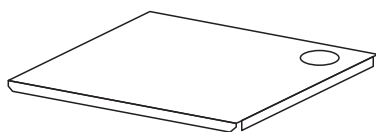


キャスター

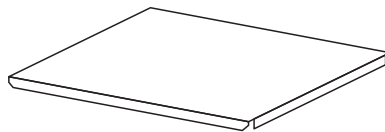
キャスターの取り付け位置は本体の右または左端辺のどちらかです。
※1連、2連いずれの場合も右または左端辺のどちらかに取り付けてください。



ラック 基本型(穴あり)



ラック 追加型



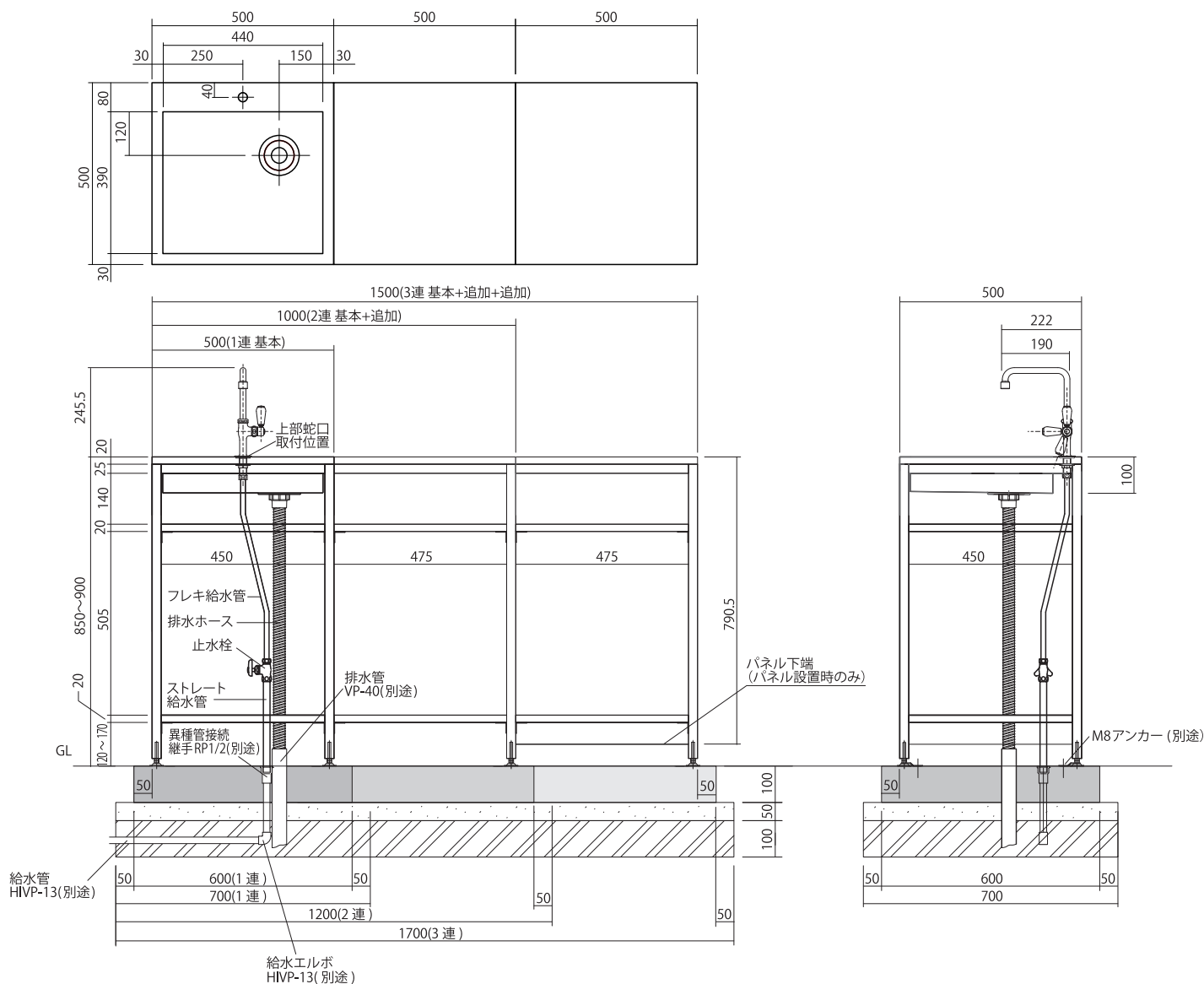
■ パネル・ラック

		付属品				
		パネルA (基本型)	パネルB (追加型)	ラック (基本型)	ラック (追加型)	M4トラスビス L8(黒)
パネル 基本型	3					18
パネル 追加型			1			6
ラック 基本型(穴あり)				1 (排水穴ふさぎプレート付)		
ラック 追加型					1	

2 設置前の注意・確認

- 商品を開梱し輸送中の損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 以下の場所には設置できません。破損や事故の原因になります。
※ 土や砂利等の柔らかい地面には設置できません。コンクリートや木の上など硬く安定した場所に設置してください。
※ アジャスターの調整限界は50mmです。段差や傾斜地に設置する場合はご注意ください。
※ 危険な場所や強い振動、衝撃のある場所。
※ 火気の近くや高温になる場所。
※ 屋上、高台、強風地域、風の通り道となる場所。
※ 給湯・暖房機などの排気熱が当たる場所。
※ 通行の妨げとなる場所。
※ 積雪が発生する場所。
※ 常に水や温水に触れる場所、また温泉やそれに類する水質に触れる場所。
- 以下の環境では製品の劣化が早まるおそれがあります。
※ 軒先など雨が直接落ちてくる箇所への設置は、変色・破損が発生しやすくなります。(軒下への設置をおすすめします)
※ 塩害を受けやすい地域(沿岸部付近)や車の排気ガスを受けやすい場所への設置は、変色や腐食の進行が早まる事があります。
- シンクおよびカウンターの方向を事前に決定する。
※ 2連結以上の場合、天板(シンク・カウンター)の位置も事前に決定する。注) シンク固定設置タイプには必要に応じてベース基本型およびラック基本型(穴あり)を取り付けてください。ラックを貫通して給排水管を通すことができる仕様はラック基本型(穴あり)のみです。フタを外してご使用ください。
- 事前に必要な部品や工具を準備してください。天板(シンク・カウンター)とベースを固定する際は、柄の短いドライバーがおすすめです。

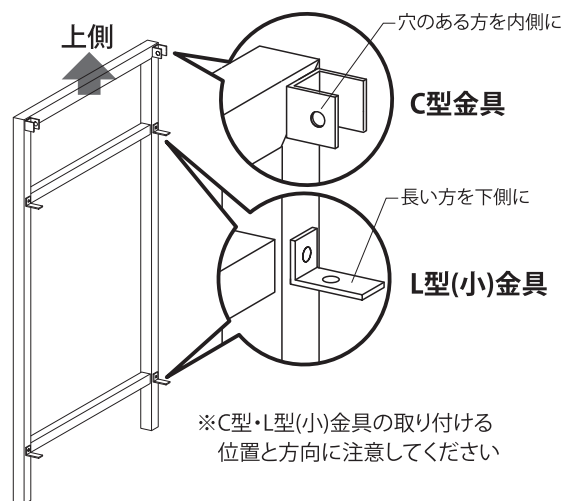
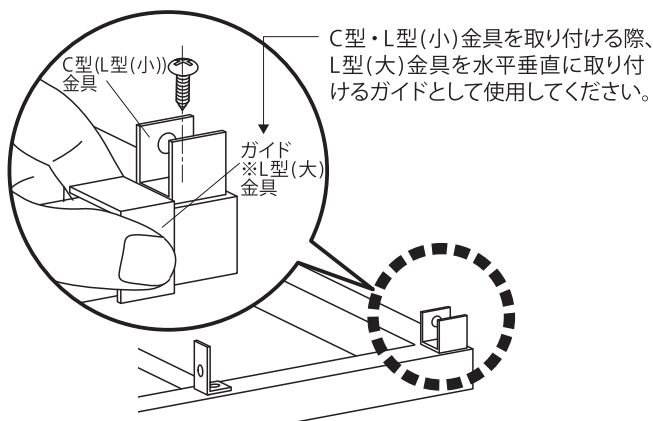
3 参考施工図・寸法図



4 設置手順

A ベース基本型の組立手順(基本型+追加型を組立てる場合はBへ)

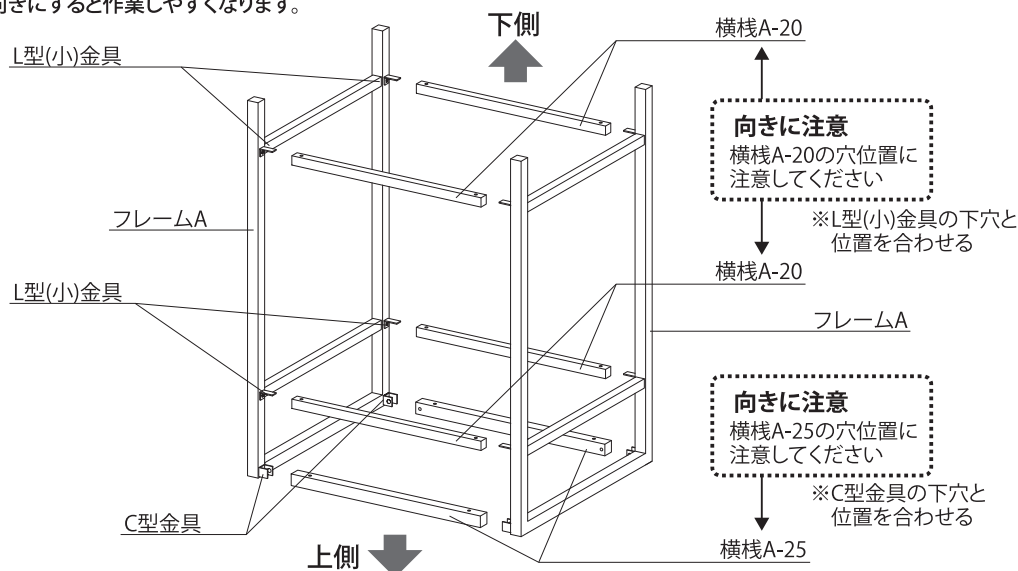
① フレームAにC型・L型(小)金具を水平垂直に取り付ける。



② ベース基本型を仮組みする。

フレームAに取り付けたC型・L型(小)金具に横棧A-25とA-20を挿し込んでください。

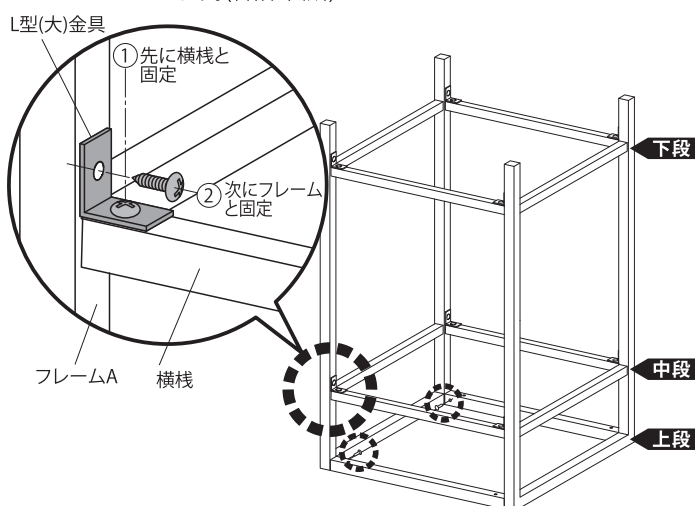
※組立は上下逆向きにすると作業しやすくなります。



③ 仮組みしたベース基本型をビスで固定する。

上段 内側からフレームAと横棧を固定します。(4箇所)

中・下段 L型(大)金具を図のように当て、フレームAと横棧を固定します。(各段8箇所)



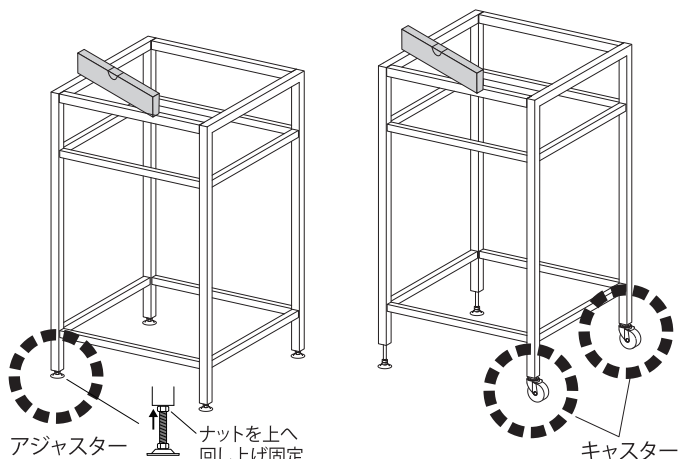
④ アジャスター・キャスターを取り付け、天地を返して高さおよび不陸調整を行う。

設置した際、水平になっているか確認をしてください。

※高さおよび不陸調整が完了したら、ナットを上へ回し上げ固定します。

※キャスターをご使用の際はフレームAの片側2カ所に取り付けてください。

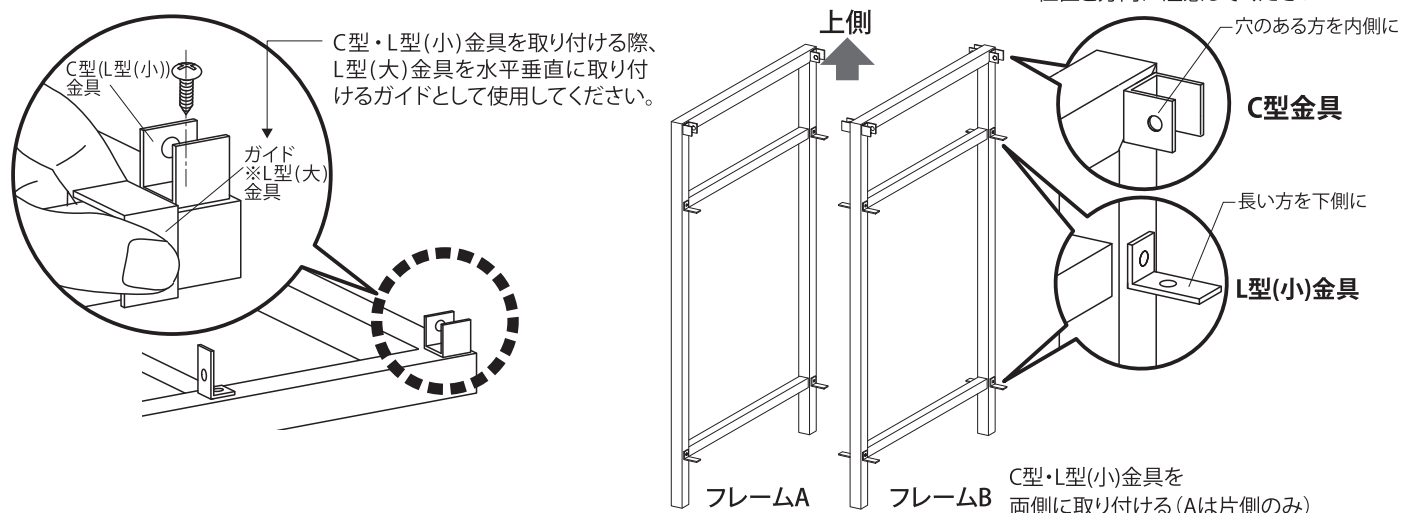
※キャスターは追加購入が必要です。



シンク固定設置タイプの場合は、P8の④を参照して、アジャスターをベースに取り付ける前に床固定プレートを取り付ける。

B ベース基本型+追加型(2連結以上)の組立て手順

① 全てのフレームA・BにC型・L型(小)金具を水平垂直に取り付ける。



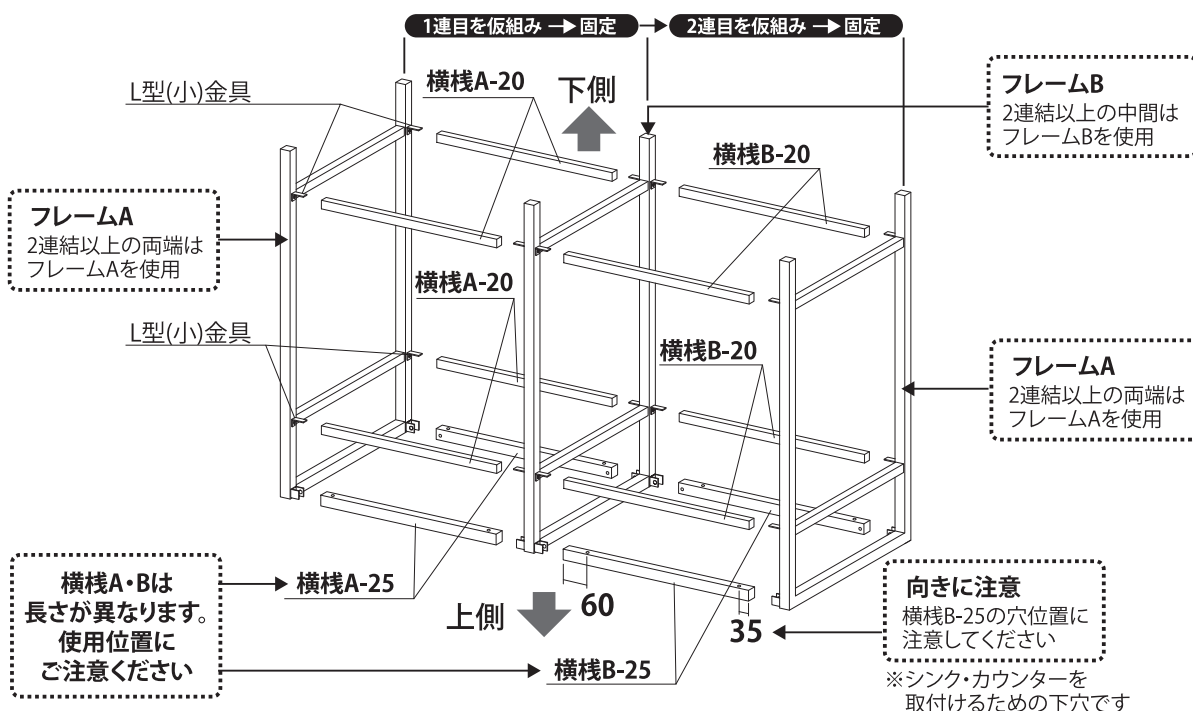
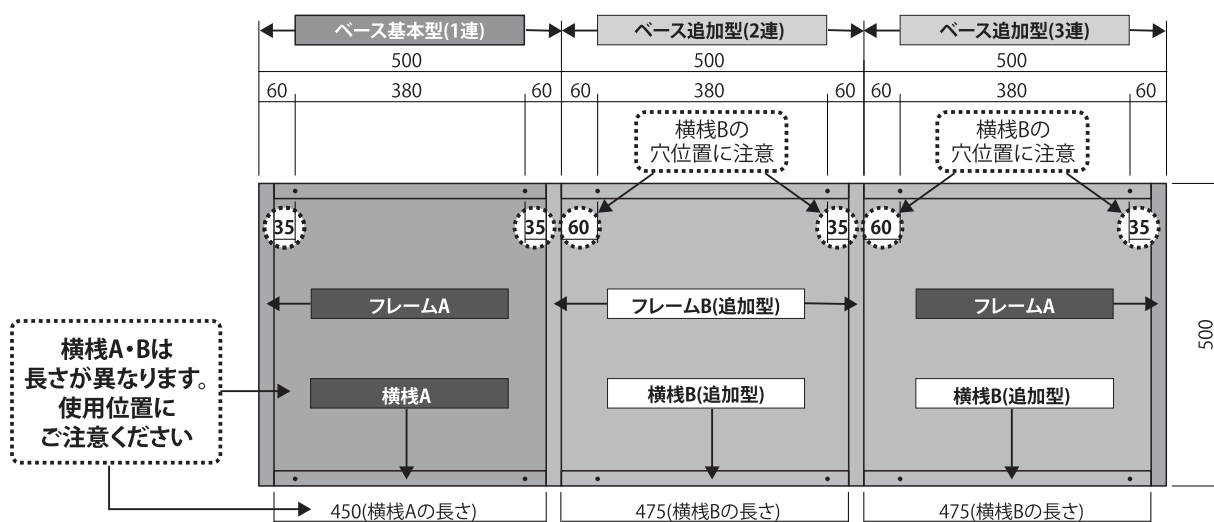
② ベース基本型・追加型を1連ずつ仮組みする。

フレームA・Bに取り付けた金具に横棧A-25とA-20を挿し込んでください

※組立は上下逆向きにすると作業しやすくなります。

※横棧には長さが2種類あり、取り付け向きが異なります、下記「部品確認表」にてご確認ください。

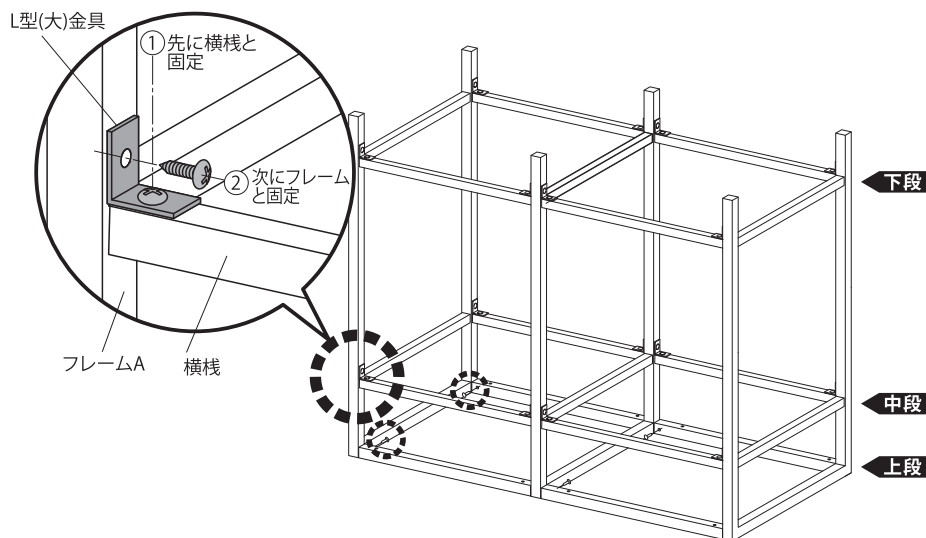
部品確認表 ベース基本型とベース追加型の部品の関係(上面図)



③ 仮組みしたベース基本型をビスで固定する。

上段 内側からフレームAと横棧を固定します。(1連毎に4箇所)

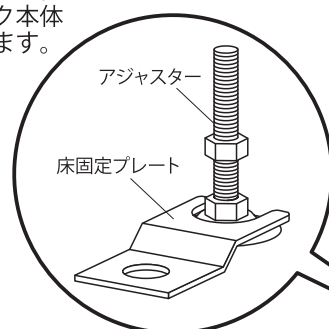
中・下段 L型(大)金具を図のように当て、フレームAと横棧を固定します。(1連毎に各段8箇所)



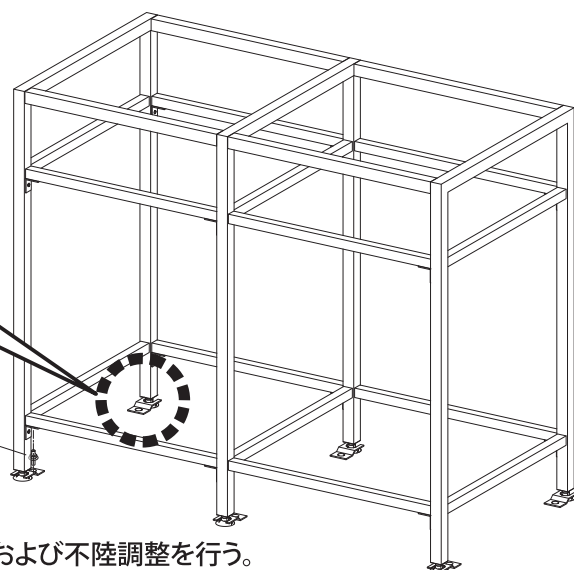
④ アジャスターに床固定プレートを取り付ける。(シンク固定設置タイプをご使用の際は必ず行ってください)。

図のようにアジャスターに床固定プレートを差し込み、取り付けます。

※床固定プレートは全て同方向から固定しないでください。
強い力が加わるとシンク本体から外れる恐れがあります。



アンカーボルト : AS-845S/L45(別途)
※固定用のアンカーボルトは別途現場調達してください。



⑤ アジャスター・キャスターを取り付け、天地を返して高さおよび不陸調整を行う。

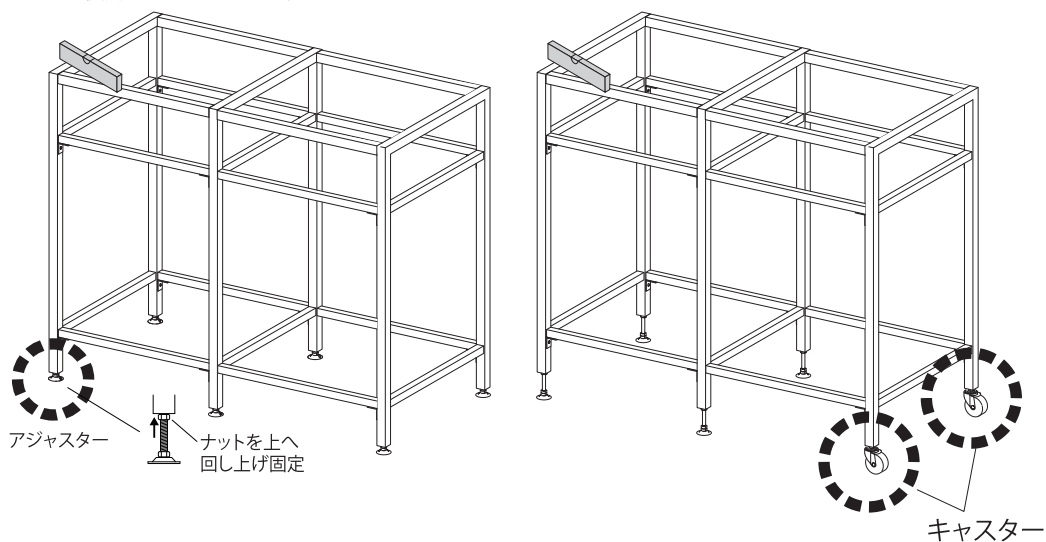
設置した際、水平になっているか確認をしてください。

※高さおよび不陸調整が完了したら、ナットを上へ回し上げ固定します。

※キャスターをご使用の際はフレームAの片側2カ所に取り付けてください。

※キャスターは追加購入が必要です。

※3連結以上にはキャスターを使用しないでください。



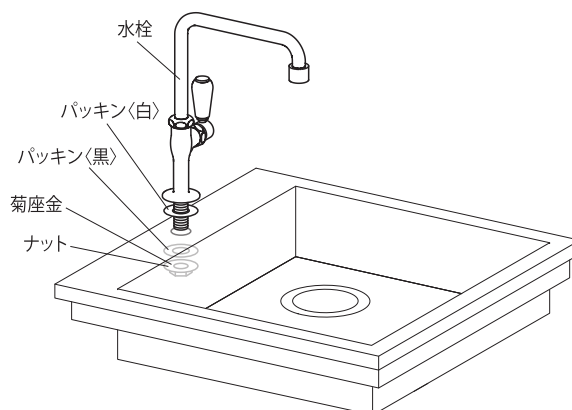
C シンクの組立て手順

※シンク固定設置タイプにはベース 基本型およびラック(基本型 穴あり)を取り付けてください。

ラックを貫通して給排水管を通すことができる仕様はラック(基本型 穴あり)のみです。フタを取り外してご使用ください。

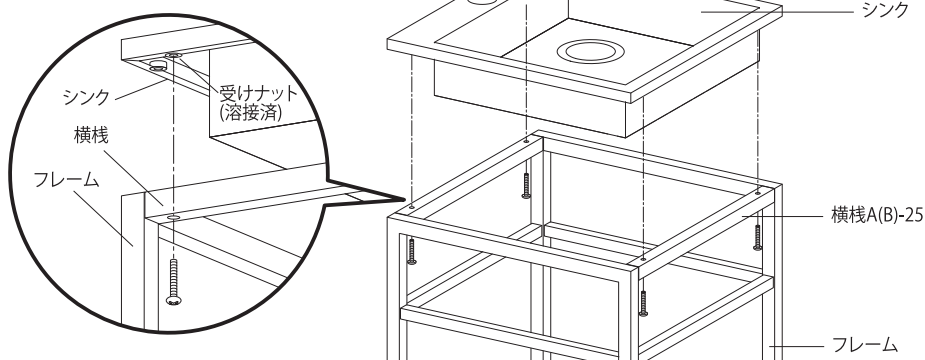
① 水栓を取り付ける。

右図の順番でシンクに水栓をしっかりと固定してください。



② 組み立てたベースの上にシンクを設置し、ボルトで4ヶ所固定する。

横桟の下からボルトを挿し込みシンクを固定してください。



③ 給水管を接続する。

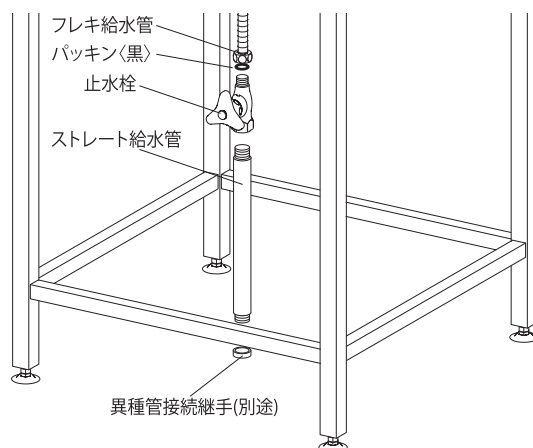
異種管接続継手(別途)にストレート給水管・止水栓・フレキ給水管を接続する。

※必ず管内の異物を取り除くフラッシング作業を行ってください。

※ストレート給水管と止水栓の接続はシールテープを使用し、止水処理を行ってください。

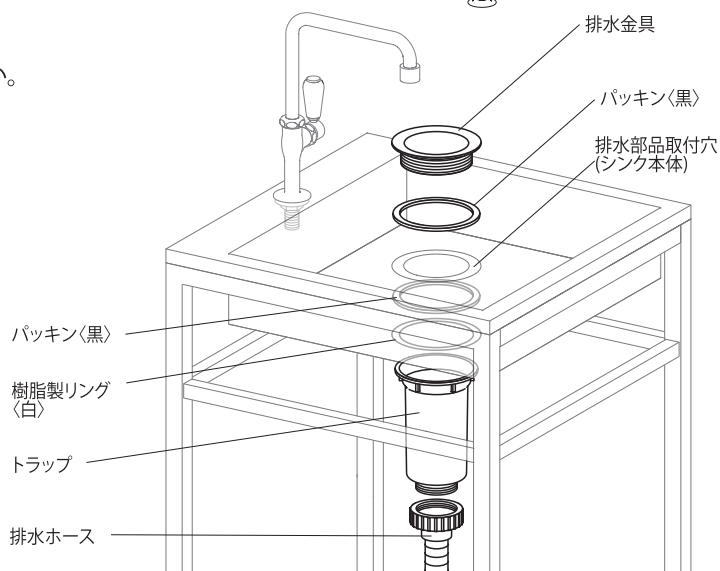
※ラック(基本型穴あり)を取り付ける場合、給水セットを取り付ける前にラック(基本型穴あり)を取り付けてください。

※ラック(基本型穴あり)の排水穴ふさぎプレートを外してご使用ください。



④ 排水部品を取り付ける。

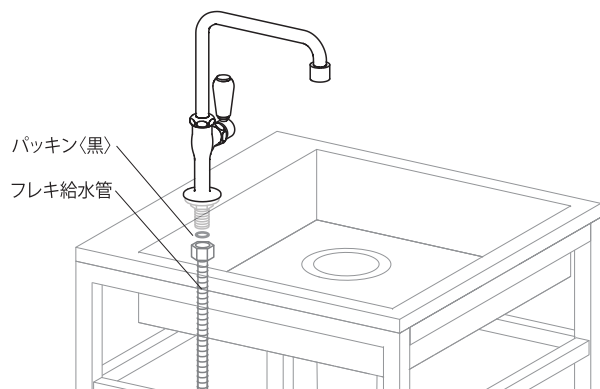
右図の順番でシンクに排水部品を取り付けてください。



固定設置の組立て手順

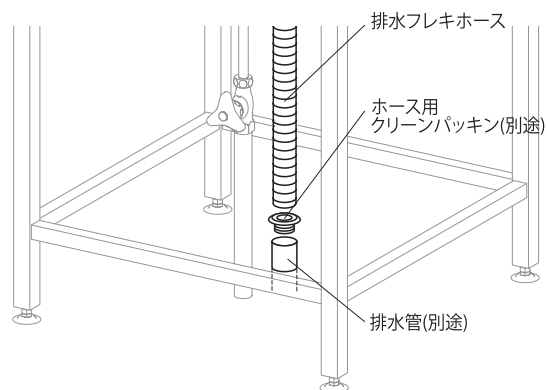
⑤ 給水接続をする。

フレキ給水管を上部蛇口に接続する。



⑥ 排水接続をする。

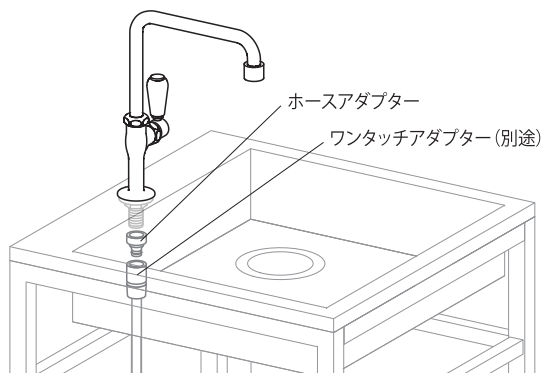
排水ホースを排水管(別途)に
ホース用クリーンパッキン(別途)で固定してください。



簡易設置の組立て手順

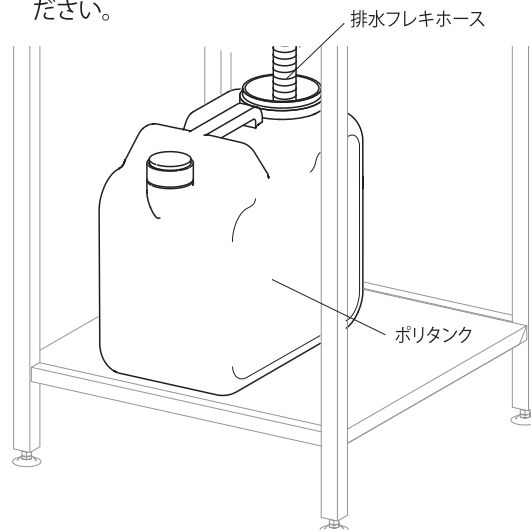
⑤-2 給水接続をする。

蛇口の下に給水用ホースアダプターを取り付ける。
ワンタッチアダプター(別途)を取り付けたホース(別途)を
ホースアダプターに「カチッ」と音がするまでしっかり挿し
込み、水漏れがないか確認してください。
※通水検査を行ってください。



⑥-2 排水接続をする。(ポリタンクを使用する場合)

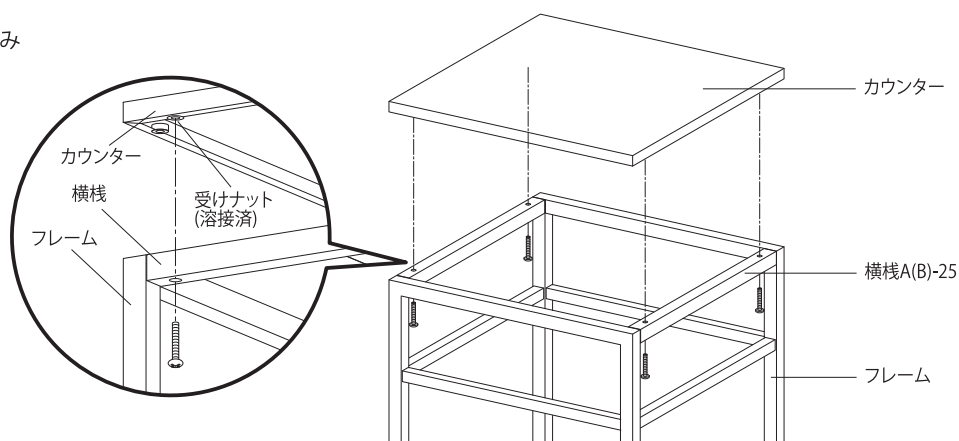
排水フレキホースをポリタンクに入れてください。
※排水フレキホースは必要に応じて長さを調整してく
ださい。



D カウンターの組立て手順

① 組み立てたベースの上に・カウンターを設置し、 ボルトで4ヶ所固定する。

フレームの下からボルトを挿し込み
カウンターを固定してください。



E パネルの取り付け手順

① パネル用L型金具<黒>をベースに取り付ける。

切り欠きがない面をフレームに取り付ける。
1面につき6箇所を取り付け

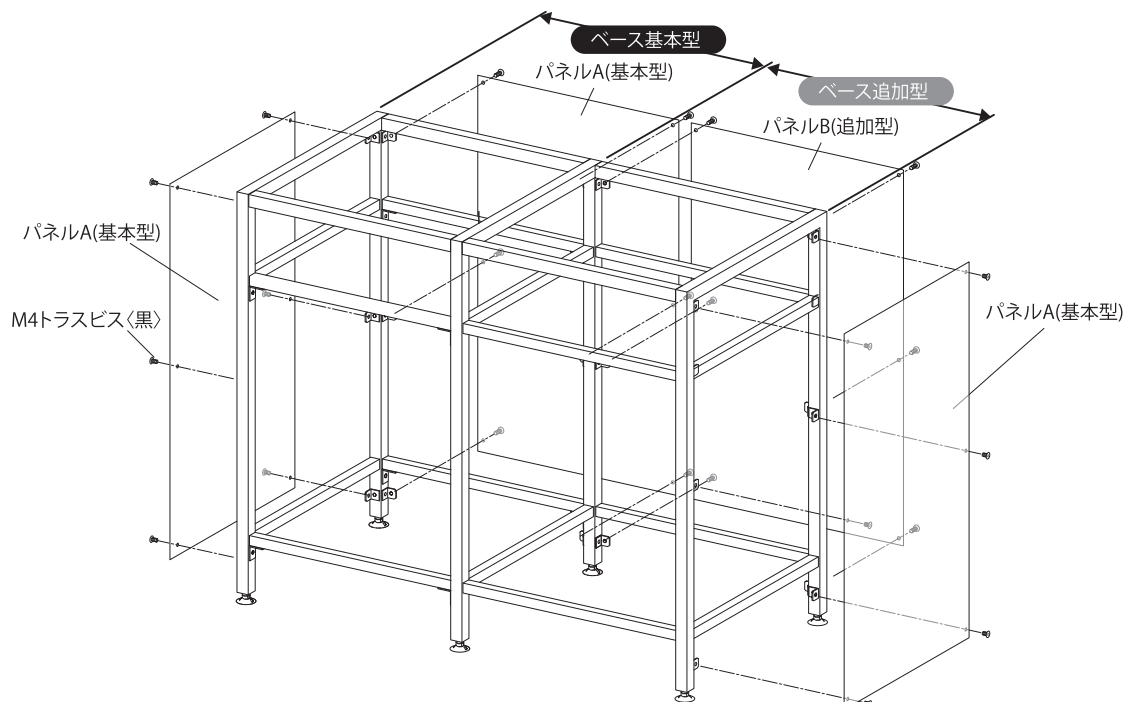
切り欠き側の一部が
素地(シルバー)になります

向きに注意

フレーム

② パネル用L型金具<黒>にパネルを取付ける。

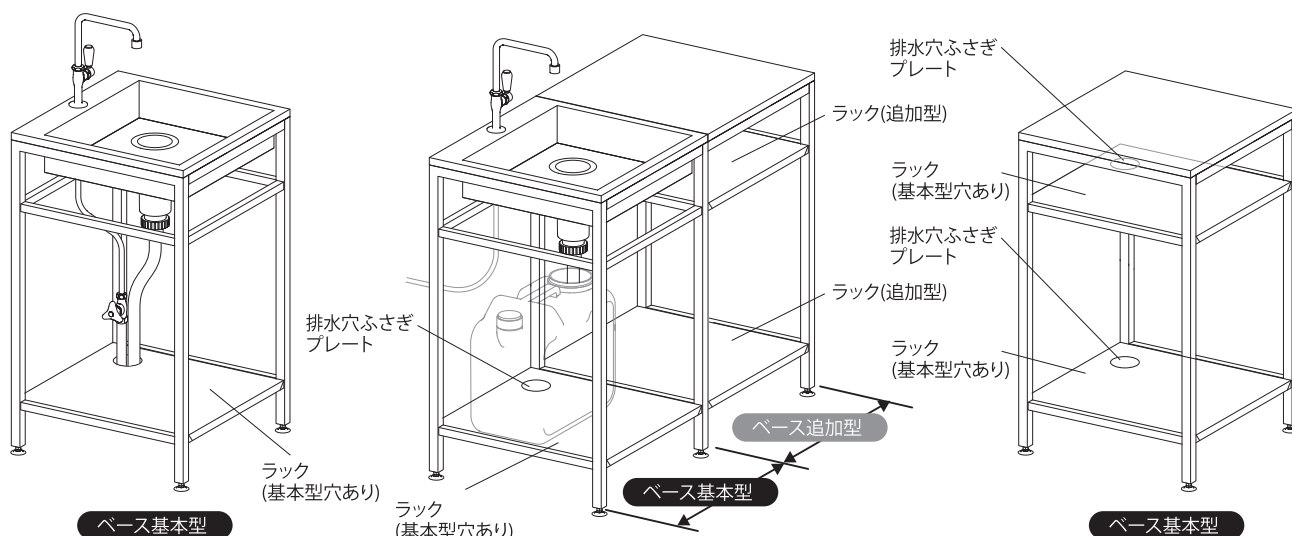
M4トラスビスで1面につき6箇所固定します。



F ラックの取り付け手順

① ベース基本型・追加型の下段・中段にラックを取り付ける。

シンクとカウンターでは取り付け可能位置が異なります。(下図参照)



シンク(固定設置タイプ)

下段のみラック(基本型穴あり)使用
※給排水接続の前にラックを取付けてください。

シンク(簡易設置タイプ)

下段のみラック(基本型穴あり)使用
※排水穴ふさぎプレート使用

カウンター

上段・下段 取り付け可能
ラック(追加型)使用

カウンター

上段・下段 取り付け可能
ラック(基本型穴あり)使用
※排水穴ふさぎプレート使用

5 点検・お手入れ

- ・雨により本体上面・シンク内に水がたまりやす、お手入れをこまめに行ってください。
- ・パネルは雨水侵入を完全に防ぐ機能はありません。使用環境によって、雨水が侵入することがあります。内部に水が溜まっていたら、拭き取ってください。
- ・ネジが緩んできたら、キャップを外し、ネジを締めなおしてください。

《通常のお手入れ》軽度の汚れ

- ・水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布でから拭きしてください。細かい部分は歯ブラシなど先の細いブラシで磨いてください。
- ※水あかの原因になるため、水滴は残さないようにしてください。
- ・雨水をそのままにして乾燥すると、水染みの原因となりますので、乾いた布等で拭いてください。
- ・ゴミ受けにたまった食品のクズやカスは毎日捨ててください。

《汚れているとき》油污れなど

- ① 布またはスポンジに水で薄めた中性洗剤を染み込ませ、汚れを落としてください。
- ② 水を含んだ布で洗剤を軽く拭き取り、洗剤や水分を十分に取り除いてください。
- ③ 乾いた布でから拭きしてください。

《排水の流れが悪くなったとき》

- ① 排水管がつまっている可能性があります。
排水管のつまりには、粉末の弱アルカリ性洗剤が有効です。
洗剤の使用方法に従って定期的にお手入れをしてください。
※効果が出るまで、2～3回繰り返し使用してください。
- ② それでも排水の流れが改善されない場合、トラップ内がつまっている可能性があります。
トラップ下部の栓を外し、つまったゴミを取り除いてください。



- 金属たわしやナイロンたわしなどを使用しないでください。(キズがつく恐れがあります。)
- 研磨剤入りのクレンザーなどを使用しないでください。(キズがつく恐れがあります。)
- アルコール、シンナーなどの有機溶剤や、酸性・アルカリ性洗剤、クレンザー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤など使用しないでください。(変色や劣化の原因になることがあります。)
- 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。



- 使用状況や経年によって、サビが発生する可能性があります。
定期的なメンテナンスをお願いします。
- ブロック等に設置する場合は、白華(はつか)による汚れが付着する場合があります。

耐荷重 (単位: kg)

シンク、カウンター、ラック: 25kgまで
組み立て1連: 計50kgまで



耐荷重を超えるものを置かないでください。
落下し、破損やケガをするおそれがあります。

故障かな?と思ったら

症状	点検項目	対応方法
グラつく	ビスの取付が不十分ではないですか?	ビスを締めなおしてください。
水漏れする	●給排水の施工手順が間違っていないですか? ●止水栓の締め付け不足。 ●止水栓のパッキン不良。 ●止水栓取り付けナットの緩み。	●施工店に問い合わせてください。 ●十分に締めてください。 ●パッキンを交換してください。 ●取り付けナットを締めてください。

製品が破損した場合は、すぐに施工店にご連絡ください。破損したまま使用していると事故の原因となります。



廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例に従って正しく廃棄してください。

●販売元

株式会社 **ユニソ**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1
HPアドレス <http://www.unison-net.com>

<日本製>